THE WOMAN'S WEEKLY

第三巻 第七號

大正六年 二月十六日發行 (毎週金曜日發行)

大正四年十一月四日 第三種郵便物認可

# 婦人週報

## 目次

□毎朝手にする新聞……小橋三四子
□時事週評……
□列強と戦時の経済……佐伯主計中監
□一人一評=根本とく子……エム、ケイ
□託児所の一日……丸山千代子
□新旧衝突物語「天ぷらやと洋食店」……近藤　浩
□名物教授「造花の先生金子女史」……民　子
□職業案内「速記」……佃与次郎
□噂……
□秘密は女の生命なり……薄田斬雲
□銀杏雛の作り方……女子大学寮生
□温室の花……千葉晩香
□ちり鍋と寄せ鍋……和田むめお
□オハナシ「方便馬鹿」（下）……広田花崖
□子どもの智恵……
□小説「力」……木内錠子
□読者から……
□時事……編輯室より……

定價一部四錢五厘　郵送料5厘

婦人週報社

本目次は原誌の印刷が不鮮明のため、本文から作成した。



Digitized by Google

Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

御註文の節は婦人週報にて見たる旨御記入を乞ふ

# 少女立志號

## 現代婦人立志談

試驗が六ヶ敷て投身した少女もありました……教育家 安井哲子
人の前では大な聲で物も言へませんでした……教育家 河井道子
入學當時ピアノの音さへ知りませんでした……音樂家 久野久子
ひまさへあれば人の姿を寫生してゐました……畫家 池田蕉園
他の褒める歌には感心が出來ませんでした……歌人 與謝野晶子
行燈に黒い布をかけてそつと勉强しました……女醫 吉岡彌生

▲少女立志小說 野越え山越え　富士見豐
▲奇妙なる小說 靜子の千里眼　河井醉茗
▲長篇少女小說 雛つばめ（哀音惻々）　五來素川
▲歷史小說 柳さくら（美しい物語）　島本久惠
▲少女文章 私は何に爲りたいか
▲少女小說 カンニング（讀切）　村山元子
▲寫眞小說 少女畫家
▲立志書傳 春日局　近藤浩一路
▲額面口繪 乳姉妹　君島柳三

新少女 三月號
一冊十二錢税一錢 半年税共七十二錢

# 子供ペンキヤウ號

六枚續き見開き繪 勉强する子（勉强して優等になつた甲子上太郎となまけて落第した丙子下太郎）

新案からくり繪（雜誌を開ると綺麗に飾つた雛壇が獨りでに起上る不思議な仕掛）

▲朝起萬圓（羽仁もと子）
▲勉强の歌 新撰いろはかるた 面白い節 美しい繪（河井醉茗）
▲シンシンナタス 羅馬の偉人 面白い物語
▲時計のけんくわ 新しいお伽噺

子供之友 三月號
一冊十二錢税五厘 半年税共七十二錢

東京雜司ヶ谷上り屋敷　婦人之友社　振替東京壹壹六〇〇



Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

# 毎朝手にする 新聞紙

□大小の世の相

平和な日でも、一枚の新聞紙を見つめて居りますと、さま〳〵な社會の出來事に關聯して、大小の世の相が心に寫つて參りますが、わけて昨今の如く、世界が多事になると、今日は米獨の國交が斷絶すると見れば、明日はまた獨支の關係危からんとし、我が友邦と許して居つた米國が、日本人排斥を堂々法案とするといふやうに、頻々として大事件が日々の紙上に掲載されて來るのを見て、大波を打つて居る世界の大勢に、尠なからず心が動かされます。

□自由な世界

新聞紙は、男女の區別もなく政談も聞かるれば、國家の政治も窺ふ事が出來、社會の出來事も、經濟上の成行きも見聞する事が出來る自由な世界であります。この自由な世界の新聞を毎朝枕許迄屆けて貰つて、一ヶ月僅か四五十錢の料金で讀まれる事は、安い事この上なしといふ感が致します、然し婦人にはこの新聞さへも手にせぬもの、またたとへ手にしても讀み物として興がるのみのものが尚多くて、紙背に動搖する社會の大勢を捉ふる習慣が少い事は、今後の生活上に處して非常な損失であらうと思はれます。

□確實な地歩を築く爲

東都に博覽會などが開催されて居ると、都會の人より見物に來る田舎者の方が却つて館內の地理に委しい事等は、稀らしくありませんが、ちら〳〵と目や耳をかすめて通る出來事許り多くて、落付く暇のない都會人よりは、地方の人が却つて新聞を通して、世界の大勢に通じて居る事があります。甚だしきは新聞社に生活して居る者が、自分の書く範圍丈けを守つて居つて活字に飽きた目に、一向他を見向きもせぬ處から、時勢に後れて居る者等が、尠くない事があります。研究に熱中して、日露戰爭を知らずに過したといふ學者もあるさうですが、いかに專門家であらうとも、自分の領分以外を見る餘裕のない事が、必ずしも自慢にはならないので、人には深く考へる所と、廣く世を見渡す方面と、兩方あつて、初めて確實な我が地歩を築く事が出來るのであります。

□新聞をよく讀む事

私は家庭にある御婦人に新聞をよく讀む習慣を作るやうにお勸めします。只面白さうな記事許りでなく、初めには骨の折れる外報や政治上の記事も、丹念に讀んで御覽なさいまし、必ず筆の綾になつた面白がらせの記事よりも、どれ程興味が湧いて來るかも解りません。外報なども重要な出來事丈けを、拔萃帖に貼つて見ると、自然前後の關係も解つて來て、遂ひには努力しないでも世界の變動が、直ぐに眼に映るやうになります。

□日本の立場は如何

日本は今日どういふ立場に起つて居るか、世界の列强と並び立つて、國力に比しては重過ぎる役目を擔つて居ります。東洋に只一つ光輝を放ち初めた我が國は、歐米人の目に著しく注意を惹くと見えます。殊に米國にあつては、本國に於て、頻りに



Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

日本人排斥を行ひ、一方東洋に手を延ばして支那に勢力を擴張せんとしつゝあります。日本が歐洲戰爭の方に氣を取られ、少し斗りの正貨の流入に有頂天になつて居る間に、西にも東にも、手足を延ばされぬやうな立場に陥らぬとも限りませぬ。今日は安心どころではなく、心を潜めて、多事多端ならんとする今後の日本の狀態を考へて、之れに處する道を講じなくてはなりませぬ。然るに一歩外に出づれば、恰も太平に醉ふたやうな男女は行き交ひ、家庭の内も亦墮眠より醒めぬものが多くあります。

口强大な國

子女の教育は、この間にあつてどう變化して行かなければなりますまいか。眞に世界の日本となつた今日は、强ち歐米人だからとて、過重する必要もありませぬが、また狭い排外主義に陥る事も戒めなければなりませぬ。支那人や朝鮮人を輕蔑して、其の顏さへ見れば嘲笑を洩らすやうな野卑な性情をも取除いて終はねばなりませぬ。自信ある、考へ深き國民として、國を重んずると共に、外國とも自由に手を接ぎ得る雅量のある人を育てるやうに、先づ其の母親はわが胸に抱く頃から、教養を怠らぬやうにありたいものです。底力のない、偏狭な、不潔な國民性に代ゆるに、奥深く、寛やかな、高潔な心情を養つて、他の容易に動かし得ぬ確實な人生を渡らしむる事は、國をして大且つ强からしむる所以であります。

# 時事週評

口米國移民案通過　過る廿年間米國政界の問題となり、ローズヴエルト、タフト、ウキルソン等歷代の大統領によりて、署名拒否せられた米國移民案は、今回上下兩院の大多數の贊同を經て、可決し、五月より實施さるゝ事となりました。案の内容は、第一入國移民に教育試驗を施す事、第二歸化權なき外國人の入國を絶對に拒否する事の二ヶ條が骨子を爲して居るもので我が政府の抗議により、日本を中心とせる或る一定の經緯度を畫し、其區間の位置にある國には、之れを適用せずと修正して可決致しました。然し先年我が移民は米國に一切送らざるべしとの紳士協約は、依然として持續すべき筈なれば、結局法律を以てこの協約に裏書きをしたとも見るべく、日本人排斥を露骨に行つたこの移民法は、米國民の感情の奈邊にあるかを窺ふ事が出來、轉た多事ならんとする今後の我が立場を思はざるを得ませぬ。

口内務省の表彰　紀元節の佳節に當りて、内務省は、感化、救濟事業團體に表彰を行ひました。これ等の奬勵金には本年は各々費途が指定してあつたさうですが、中に托兒所通りのものは、保姆の慰安費とあるのがあつたさうです。いかにも暖かい處置であつて、事業上には爭つて金を投じても、當事者が犧牲とは云へ骨を削り、肉を殺いて苦艱を嘗めつゝ働らけるさまを、往々度外視する傾きがありました。たとへ僅かな金圓でも、理解ある同情を受けた人々はどんなに感泣し、働らく上に力付けられる事でありませう。近來却つて冷やかなるべきお役所向きに、かやうな溫情を見るやうになつたのは、次第に世が新らしくなつて來る兆として、喜びに堪へぬ事であります。

口理想的小學の開校　澤柳博士を校長とせる成城小學は、牛込原町に校地を卜して、校舍の建築に着手し、四月開校の運びになるさうであります。理想的教育とは如何なるものか、まだ内容を知る事は出來ませぬが、單に優秀なる頭腦の兒童を進めと鞭撻して、遂に强者の誇りを持たするのみでは、つまりますまい。理想的教育は强者を作るのでなくて、眞の奉仕の心に充ちた優良な人間を作るやうにあらせたいものです。

Digitized by Google

Original from
UNIVERSITY OF CALIFORNIA

# 列强と戰時の經濟（下）

## 平和は何れの時ぞ

海軍主計中監　佐伯敬一郎

□獨の戰鬪力

戰爭の狀態は、中心に人間があつて、周圍の物質を率ゐる圓心機の如きものであります。人間なる軍隊が、もし周圍から供給する兵器、軍需品に不足を感ずる時は、互に相離反するか、或は縮少を計るのである。換言すれば戰局を一轉するか、戰線を縮少するのであります。現在獨逸は列强を敵として、多數の壯丁を失つたとは云へ、一億五千萬の人口を有する集團力の二三割の減少を見たからとて、直ちに戰爭の能力を失つたとは云ふ事が出來ませぬ。かの開戰當時世界の人々は、一年を出でずして、獨逸の兵力は盡きるであらうと云はれたものが、二年半の今日尙敗北せず、平和の期の何れにあるかを疑はしむるのは何故でありませうか。これは獨逸の人口、國民の精力、經濟力等が、戰爭と共に假令減少しても、一定の角度を以て縮少するので、急角度に下る事はないからであります。

□五六ケ年は大丈夫

これを詳說すれば獨逸の食糧は昨年度の如きは凶作ではあるが、尙開戰以來繼續して收穫して居るので、消費一方とは餘程の强味があります。之れに反して銅、綿等は本國に產する事、極めて僅かで、平和の日の蓄積物を溶解して用ふるとしても、其の材料には限りがあり、殊に兵器として多く使用する處から多分は消耗して終ふので、何れの時にか缺乏を告ぐるに至りませう。熊本籠城當時には最後に鼠迄を取り盡したと云ふが、獨逸の籠城的經濟に於ては、眞にこの點は致命傷でありませう。然らば何年位で國內の材料は缺乏を告ぐるであらうかと云ふにまだ一二年では決して消耗し盡すものではなく、少くとも五六ケ年は支へ得るといふのであります。

□海上の覇者たる英國

更らに、他方に於て、英の國內に於ては、國民の需要の四分の一を生產するのみで、餘は日常品から、兵器軍需品等凡て外國から輸入を仰いで居ります。英國は元來海上權を握つて居るので、平時は別に之れで差支へない譯であります。それ故年々十三四億の輸入超過でありましたが、戰爭と共に數百萬の生產者は徵發され、兵器軍需品は盛んに消耗するので、輸入超過は愈よ多額となり、昨年の如きは三十六億を示して居り、もし貿易上に現はれぬ軍需品を加へれば、殆ど五十億の超過を見て居りませう。殊に數百萬の壯丁が徵發されて、農業に從事する者も少くなつたので、米國の商人に足許を見られて、穀物は非常に騰貴したのであります。之れが英國の海上權が充分の間は並行線で進みませうが、一朝其の海上權を侵害されて、英の支拂ひが出來ぬとなれば急角度に經濟上に打擊が來る事は解つて居ります。要するに英國は海上權の獲得が、國の存立の要素であります。



Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

□英獨經濟の根本的相違

英國の財力は千六百億圓で、數に於ては獨逸と同樣であります。此の外英國は殖民地に千百億圓許りの財力を以て居ります。これで何故英國は世界の富國と仰がれたのでありませうか。かりに此の財力を土地、公債、工場で持つて居るとしても、英は內四百億は外國に貸してあつたので、其の利子丈けでも、二十億の多きに達して居りました。また英は千二百萬噸の船舶を有して居つて、航海の覇王と云はれて居り、十六億萬の金はこれから上つて來たのであります。それ故十五億の輸入超過があつても、これを辨じて、優に十五六億の利を納めて居り、これをまた他國に貸して利子に利子を生むといふ風でありました。これが英國の財界の覇王たりし所以でありますが、獨逸は千六百億の金を國內に使つて居るので平時は極めて地味でありますが今日の如く籠城的の國狀に陷つた場合には、外國に貸金があつて、外國に權利があつても、何の役にも立たず、却つて國內に集中して居る方が强味であります。今日に於て獨逸の强味は、數十年來、國內に集注した財力を、溶解して用ひつゝある事で此處に英獨の經濟の根本的差異が存するのであります。

□實力の誤算

英國から獨逸の遣り方を見れば、拙いとの評があるが、獨逸から英國を見れば、平時は成る程華々しいが、一朝海上權に支障を生じて、航海が危險となれば、木から落ちた猿の如きものとの評を免れますまい。此處に戰時に於ける兩者の優劣が生ずるので、獨逸が二ヶ年半戰ひ續けて、なほ萎まぬ所以であります。日本は聯合側の一員として公平に戰時の狀態を觀察し、敵國の實力を知らなければ、土俵に出た力士が、相手の力を知らぬやうなもので、到底角力する事が出來ませぬ。今回の戰爭が人々の豫想に反して、かやうに永延く事は抑も初めより相手の實力の誤算から來たので、我が國に於ても感情的に走り敵手の眞正な研究を誤まるに於ては、時々刻々變化する世界の風潮を知る事能はず、將來由々敷大事に至るでありませう。

□現今の戰爭狀態

現今の戰爭の狀態は如何と云ふに、聯合側は極めて不利益の地位に居ります。獨逸は侵略こそすれ、未だ一歩も國內を犯されては居ませぬ。昨年九、十月頃ルーマニャが獨逸に宣戰しました。同國は富力もあり、五六十萬の鋭兵があるので、これが聯合軍に投ずれば、必ず獨逸は萎むであらうと信ぜられて居つたが、豈圖らんや忽ちにして獨逸に蹂躙せられました。佛蘭西も昨年に於て、軍隊をも兵器をも充實せしめて攻勢を取つたが僅かに四五哩を取返へしたのみで、もし獨逸に侵略された土地の全部を回復しやうとならば、此の勢で進んで行つては八十六年を要するとの事であります。露西亞も同樣獨逸に占領された部分が極めて多いので、此の分で進めば、如何に贔負目で見ても、一二年にして致命傷を負はす事は、不可能であらねばならず、從つて平和は一二年に來るものとは思はれませぬ。

□國際の上勢力均等

日本は戰前に日英、日露の同盟を結んで居りました、國際上の勢力は、常識判斷を以てすれば、恰も山の如きもので、戰爭前に於ては日本は三、佛蘭西は八、露西亞は十、英吉利は十二と云ふので、佛は墺と同盟し、日本は英國と同盟して勢力を平均を計つて居つたが、戰爭によつて世界の勢力に變動を及ぼし露西亞十が六七となり佛の八は五六となり、米國の五六は一躍して十二になり、日本は四になるといふ有樣になつたので、戰後の國際的地位に動搖の來るは當然であります。


Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF CALIFORNIA

口今後の重要なる政策

國家の勢力は水の低きに流れるやうなもので、今日日本は金が餘つて、支那、英、露等に貸して居ります。米國は一ヶ年に五十億の金が入つたが、從來大部分は國內に使ひ、他は支那と南米に注ぎました。假りに一割丈け支那に入れたとしても、五億の金が年々支那に注ぎ込まれて居る事は、由々しい問題であります。日本の前途に對して重要な事は、產業獨立、經濟勢力權の獲得であります。日本の貿易は從來支那に四分・餘の七分が亞米利加、歐洲、濠洲、印度等でありましたが、もし米國と一朝國交斷絕したとすれば、布哇を根據として太平洋の航海權を奪はれ、更らに比律賓を根據として、歐洲の航路に危險あり歐洲との交通も不可能になります。只僅かに支那海を中心とし、或は西比利亞によつて、呼吸するのみでありますが、日本の貿易が六七割止るとすれば、生存の獨立を完うする事は甚だむづかしい、今後の戰爭は何れも長期に亘ると見なければならぬが、もし三四年も繼續するとしたならば、日本國民がいかに愛國心あり、優秀なる軍隊を有すと雖、到底國家の精力を保つことは出來ませぬ。日本は僅かに五千五百萬の人口と二百七十億の財力を有するのみであります。この限りある人口と財力によりて、國家の安全を計らうとならば、今後は滿洲、支那に發展し、支那海を中心として、勢力を擴張し、支那、南洋との經濟聯合を計り、更らに國內に於ては產業獨立に重きを置き、國家有用の日に、速やかに勢力を統一し得るやうあらゆる精神的、經濟的關係を一點に集中し、根本的獨立を計らなければなりませぬ。かゝる用意を怠らなければ、我が國の前途は最も光榮あるに疑ありませぬ。（この講演は二月三日櫻楓會に於てなされたものでありますが、以後米獨國交斷絕あり、未だ二週間を經ずして、世界大勢は更に一大變動を來して居る事を附記し、併せて文責は記者に在る旨をお斷りして置きます）

## （一人一評）

# 根本とく子

▲「代議士の改選を致すとなると、二人の娘の嫁入りもまた當分見合せなければなりません」と、いつも良人正氏が主義の爲め、義俠の爲め、有る丈けの金を使つて終はれるので、淸貧に馴れたるとく子夫人も、今回の議會解散の噂が立った頃、ふと其の友に眞情を洩されました。

▲禁酒案、一夫一婦の請願等、政治家連中には極めて不人望なる提案を提げて、健鬪する根本正氏は、日本の代議士には稀れに見る主義の人で、全院の嘲笑を物ともせず、年々其の提案に就て、堂々たる言論を議場に吐かれるのを常とします。其の議案は通過しない迄も、今や輿論は氏の稱ふる主義に、盛んに呼應し初めました。

▲良人をして、後顧の患ひなからしめ、大膽に其の主義を標榜せしむる力は、とく子夫人の不言實行による所が多いのを忘るゝ事は出來ませぬ。夫人は義務を重んじ婦人矯風會の禁酒課長として、役員會には必ず出席なさるさうですが、口に請合ふより以上の事を實行さるゝのが例であります。夫人は風呂數につぎを當てゝ用ふる位、儉約を勵行されながら、寄附金には、人知れず多額を投じて惜しまれませぬ。

▲夫人を見るものは、あれが西洋流の教育を受け、多年都の中央に住ひ、華やかな代議士夫人たりし方であらうかと不思議に思ふ位純朴な方であります。そして靜かに永く見守つて居りますと、教育の力、信仰の光に磨かれた內なる人が、床しく輝いて居るのを認めざるを得ませぬ。（エム、ケイ）



Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

# 托兒所の一日

## 働らく親達の喜び

櫻楓會托兒所主任　丸山千代子

紀元節に當り内務省から、府下の三十五の感化救濟事業に奬勵金及び助成金を交附されましたが、中に其の成立、經營迄、婦人のみの手によつて居るものが、二三あります。二葉保育園、櫻楓會托兒所、クリテントン慈愛館の如きはそれであります。前二者は、母親が働らきに出る間、足手纏ひになる子供を預る所、慈愛館は倫落の女を救ふ所でございます。「托兒所の一日」は、其の生活を窺ふ爲めに、巣鴨宮下の櫻楓會托兒所主任丸山千代子さんに書いて頂いたものです。

＊＊

朝は六時に門をあけておくと、ぽつ〳〵と母の背に父に兄に姉に連れられ、又は獨りで入つて來る子等を、先着の姉さん（六七才）たちはお早うと迎へ入れて、ストーブの前に手をかざさせ、辨當は暖め箱（石油箱をしきつて、下にタドンを入れ、上に辨當をのせる）に入れ、保育料の一錢と、各々の貯金五厘一錢二錢と日々の定額を持ち來たのを、下げてある袋に入れる。段々日が椽に當つて來ると、子供たちは大好きの歌をうたふ。

先生お早う次郎ちやんは、次郎ちやんはよい子よい坊よ、お顏を洗つておべべ着て、笑つて來ました托兒所へ。姉さまお早う、次郎ちやんはおはなを奇麗にふいて居ます、抱こして頂戴な、オルガンもひいて頂戴な。

鳩ぽつぽ鳩ぽつぽお前は今日も泣いて居るね、次郎ちやんはよい子よ泣かないよ、お目々をたらして笑つて居る。

お日さまお日さまこんにちも、お椽を暖にして頂戴ね。

六

お日さまお日さま、赤い〳〵お日さま。

次郎ちやんが次郎ちやんが次郎ちやんが、大くなつたら偉い人になりませう、おひげをはやして靴はいて。

＊＊

一月二月は缺席の多い月ながら、此頃は五十人近いので、（在籍七十人）頭の先きから手の先きまで一々調べて見るわけにも行かないが、次第に母も氣をつけ、自分も氣をつけて、顏を洗つて衣容整へて來る樣になつた。おできに藥をつける、目を洗ふ、（入所の時に好意にて診察さるゝ醫師善行地先生に診て頂き、トラホームは入れないが、時々の結膜炎は數名づゝ絶えないから、回診を乞ひ、治療法をおそはる）耳だれを拭く。其内に片言交りに便所に連れて行けと云ふ、告げる事も出來ぬ子は、朝からおばさんに手數をかける、鳩やカナリヤに餌を入れたり、水を代へたりする事が子

托兒所のまどゐ

前列　右丸山女史　左石黒女史



Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

供の興がる仕事の一つ。小さな雑布でそこらを拭くのも好き、赤ちやんが泣いて居ると姉ちやんは負してねかす事も上手である。

＊＊

オルガンが鳴ると、まだ三歳のひろちやんは、一番早く席につく。唱歌も遊戯も不手だけれども、満二つにもならぬヨチ〳〵した子も、兄や姉の側で可愛い様子でまねするのが、又となくいたいけである。六つや七つの子は、此方では一番の兄さん姉さんである。十一時暖い椽にウスベリ敷いてお晝の仕度する、三歳や四歳の子も兄さん姉さんにお茶椀に御飯分けて貰ふて、獨りで食べる。成るべくする自分で習慣をつけるには、人手の少いのが却て恵みである。幼い子達はおねんねのお部屋でよくお晝ねする。あと形つけすんだ姉さん達は、お手玉拵らへるから切れ頂戴とせがむ。お風呂が湧いた此日は、入浴の外にバリカンで髪を刈つたり、爪を切たり、忙しい外の洗濯所では、姉さん達は足袋洗ふの、正坊の前掛洗ふのと頬を眞赤にして、頻りに石鹸を泡立せて居る。おばさんは汚い襦袢や前かけや布團の襟だの枕かけだのと湯につける。病氣でお休みして居る友の爲にも折紙や玩具を選んで、紙に包だりする。四時お集りして歌つたり談したりして、やがて燒芋の御馳走。貧しい人達の團りを美しく奇麗にする事は、大變教育上よい事で、おやつをアルミ皿で頂く事は嬉しい事である。之はさる同情深い夫人からの贈物である。

＊＊

獨りで歸る子は左様ナラ〳〵と歸りを急ぐ。かうしてあはて〳〵歸つても、途中つないである馬の足を三十分も見入つたり、電信柱の廻りをどう〳〵めぐりしたり、廣告棒の太い字の上を指でさすつたりして、相應に仕事しながら歸るのだから、丁度親達が工場から、土方の働きから、行商から歸つた頃なのである。疲れた親に一日の出來事を報告したり、唱歌をきかせたりするので、家は大賑やかなので、夫婦喧嘩のすきもなくなる。取り殘された子達は暗い玄關に親の聲を聞いて、辨當かゝへて飛びつく其うれしさ、側で見て居てさへ心おどる様である。尚七時八時とおそい時は、先生の夕飯に招かれ、おねんねして待つのである。

＊　＊　＊　＊

## 新舊衝突物語（二）
## 天ぷらやと洋食店

近藤浩

嫁と姑が或る日連れ立つて外出致しました。晝も間近になりますと姑は頻りに壽司屋の看板、天ぷら屋の臭ひに氣が引かれて、上らうかと思つて居ます。嫁はまた洋食店斗りが目につきますが、昔氣質の姑の手前色にも出しません。どつちからか云ひ出してくれゝばよいにと、胸の中で暗闘が續いた末、結句食べないが平和と空腹を堪へて終ひました。

七



Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

# 名物教授(五)

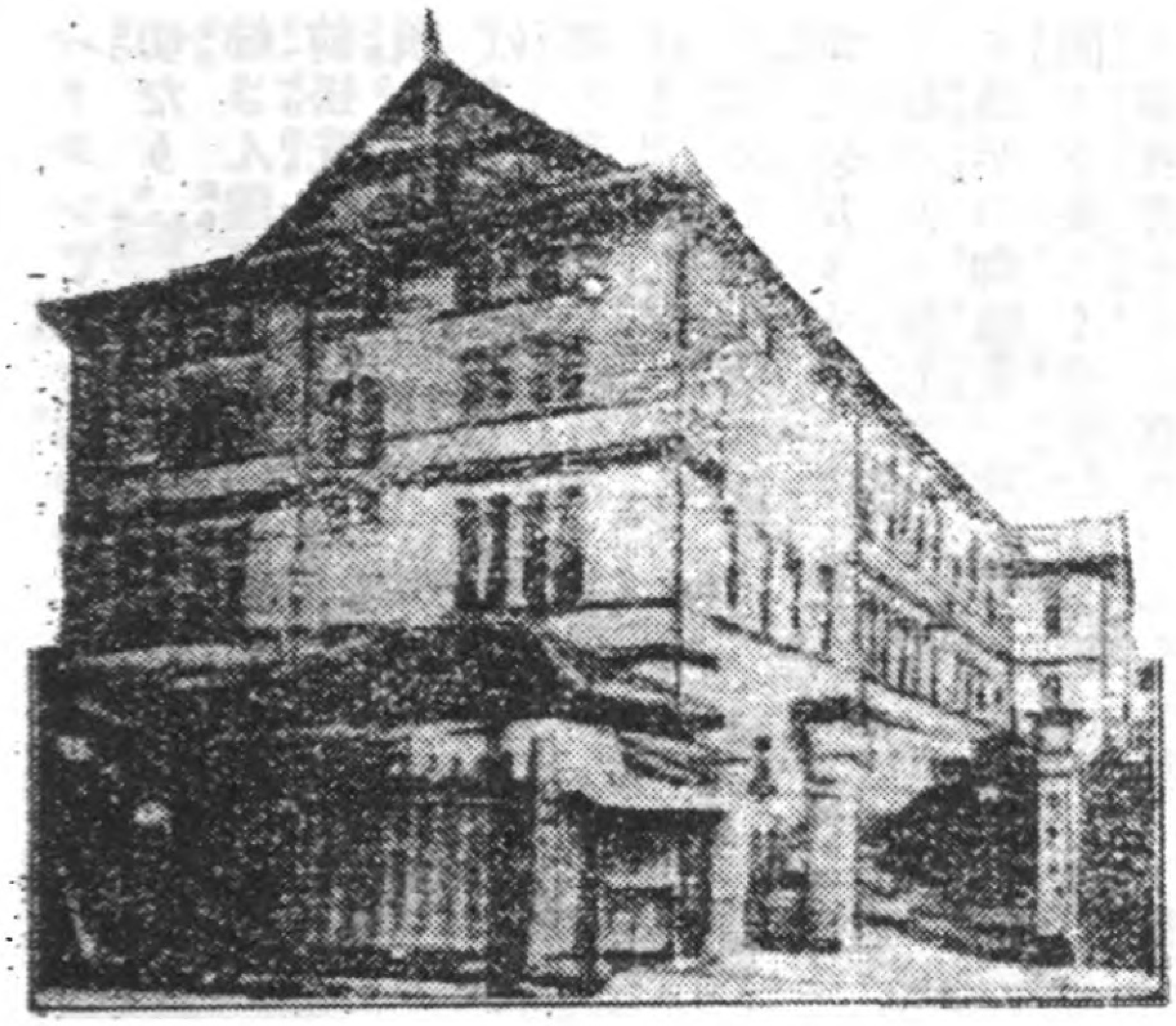
## 造花の先生

# 金子支枝子女史

▲『此處が三年生の造花の敎室でございます。』と言つて、白いエプロンをかけた人のよささうな女の小使が案内して呉れた。私は通り風の冷いうす暗い廊下から、そつと硝子戸越しに横目でのぞく。中には五十人許りの生徒が、四五人づゝ細長い机を圍んで思ひ〳〵の場所に散らばつてゐる。

『彼處に、』と女の小使は夫れ等の群からたつた一人離れてゐる人を指してあの方が先生ですよと小さな聲で敎へた。主任の金子支枝子先生なんですかと尋ねたら、いゝえあの先生は此方にゐらつしやいます、と言つて夫れとは反對側の室を指す。其處には白い薔薇の花や眞紅のダリアや紫の色の濃い野菊の造花に圍まれて、黒い上張を着た四十餘りの婦人が一人腰をかけて何やらしてをられる。「先生の御授業の時間は」と私が言つたら、何時もかうしてゐらつしやるだと小使は答へる。兎も角も先生に私の來意を申し出たら敎室の方へ御案内なすつて下すつた。

▲造花など、言ふ實習物は道具の使ひ方さへ分つて了へば、その他のことは個々に就いて習ふのださうな。そして初めは見本によつて、次ぎには實物によつて練習する。殊に學期も既に終りに近いた昨今は、陛下に獻上し奉る盛花の製作に苦心してゐるとの事である。從つて先生は敎へると言ふよりも寧ろその相談役でゐられる。



共立女子職業學校正門

▲敎室のとつつきの机では、花瓣がみんな後の方へそり返たつやうな花を四人の人が作つてゐた。シクラメンと言ふ花なさうな。五片ある黒味を帶びた赤い花瓣が限りなく床しく見える。蕊の方を私に見せ、『この蕊を作へるのに隨分苦心致しましたけれど、出來上りますとこの花は後向きになりますので、折角の蕊も裏側へいつて見えなくなつて了ひますの。』と仰有る。

▲先生は薔薇の花瓣に鏝をかけてゐる人の傍に立つてジッと見てをられたが、『正宗の名刀も僅かに湯加減一つだと申しますが造花の上手と下手とはあの鏝一つで定まります。死花を作るのもあの鏝ですし、活々しい眞にせまつた花を作るのもあの鏝でございます。あの鏝が自由に動くやうにならねば……。』と仰有つてゐた。花瓣などを染めるのも其の使ひ方一つで色が沈んだり冴えたりするのだと云ふ一人の生徒がカラントの一枝を持つて來たので、その御批評を伺ふと思つて耳を澄してゐたが聲が低くて聞えなかつた。麗かな春の日光は温かく室内に漂つてゐる。之れは共立女子職業學校に於ける一時間であつた。金子先生は造花界に於ける一方の旗頭である。(民子)



Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF CALIFORNIA

職業案内（十）

# 速記

## 前途有望の職業

速記事務所長　佃與次郎

**□日本の速記は難かしい**　女子の職業の一として速記術を傳習する事は可成り古くからやつて居る事であつて、米國邊りでは速記は男子よりも婦人の方に適する職業であるとして紹介されて居ります。數の上から見ても、男女の速記者はやゝ平均されて居るやうです。其の他歐洲大陸に於ても、英、佛、普魯亞等では帝國議會に迄婦人の速記者を入れて居ります。然し日本では婦人の速記者の數は至つて尠なく、とても歐米の比ではありませんが、一方我が國一般の文章が普通口語と一致する事が困難であるのと、必らず用ひなければならない支那文字が同音異議のものや、同種類の熟語が餘りに多過ぎる爲め、西洋のやうに口語が直ちに文章語である處の言語に比すれば、修學に非常に困難を感ずるのであります。

**□婦人は素養が少い**　殊に今日の日本婦人は國文の素養は比較的ありますが、漢文を讀む事が稀である爲めに、文字に就いての智識が乏しいので一般に女子の速記者を一人前に養成する事は難事であると云はれて居ります。然し歐米では婦人は頭腦が緻密で、指先きが男子よりも鋭敏である爲めに、專心之に從ふならば優に男子を凌ぐ事が出來ると云はれて居ります。此の點は日本の婦人も同樣であると思ひます。唯も少し文字の力のある智識階級の人々が專門的に遣つたならば確かに歐米の婦人以上に働く事が出來やうと思はれます。

**□需要に應じられぬ**　目下の日本に於て、新聞社、通信社等の電話の速記、學者や著術家の編輯の手傳ひ、會社銀行等で重役や支配人の傍に居て日々の往復書信の速記をするのに男子よりも婦人をと望む處が澤山ありますが、之に供給して行く丈けの婦人速記者の無いのを甚だ遺憾に思つて居ります。尙ほ他の婦人職業に比して趣味もあり、高尙でもあつて、報酬も二三十圓以上得られ前途有望の職業であると思ひます。

**□學修も亦容易**　又學修するには之れ程容易のものは無いと思はれます。一ケ月に月謝を除く外一ダースの鉛筆と二十帖の駿河半紙があれば他に何の費用も要さず一と通り方式を呑み込めば他は一年もしくは一年半の熟練で相當の技量を作り得られるのであります。唯文字を土臺とする仕事でありますから、前にも申した通り文字の智識が多い程いゝのであつて、尠くとも高女卒業程度以上の人でなければ充分に活動する事は困難であると思ひます。

### 噂

▲山脇博士は貧民の生活狀態を研究しやうとて、新宿の場末邊りを、例の素朴な裝をして彷徨つて居られると、向ふから學校歸りらしい子供が來た。▲博士は「お前の家はどこだえ、私を連れて行つておくれな」と云つて、其の子供について行かれたすると一と間に二三の家族が同居して居るやうな凄まじい處であつたが、上り込んで何知らぬ風でいろ〳〵と様子を聞いて參られたさうです。▲茅ケ崎に奥村博氏の病ひを養つて居られる平塚明子女史は、此の頃友に語つて「今金があつたら、ほんとうにゆつくりと、心ゆく計りの創作をして見たいと思ひますわ。生活の爲めに筆とつて居ると、一つ書いて自分の生命が育つたといふ感じよりも、却つて生命が磨り減らされて行く恨み計りが多うございます」と。

九



Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

# 秘密は女の生命なり

斬雲

□女の生命は秘密に在り。高き意味に於ては神秘なり、低き意味に於ては內證なり。修養し研磨せる女性には必ずや高き神秘の光彩あり、靈性の發露なり、敢て秘密を求めずして常に神秘の影あり。之れ以て人をチャームすべく、髮の毛一本能く六尺の男子を繋ぐべし。

□低き意味に於ての內證なるものは、娼婦客を繋ぐの場合に於て、極端なる實例を見るべし。

□要するに、女にして男の渝らざる愛を繋がんと欲せば、不注意なる明け放しを愼むべし。明け放しは、誠實を意味せずして、醜陋なる曝露を語る。身だしなみは女の秘密の一形式なり。身心を男に委するとは、男を以て、醜と陋とを投ずるの塵芥箱と見立つるの謂ひにはあらざるなり

□女の天地は男の管內に限らる。殊に妻の領分は夫の國土の一部に限らる。妻は夫の胸中に藏する一切の考量經營を知る事能はず、夫は能く妻の胸中の小天地を隅から隅迄見透し得るの地位權限を有せり。故に妻より、夫を見れば、其の胸中に抱く材料のみにても測り知りがたき秘密の塊りあり。加ふるに男は本來自發自動的なる故、妻の考へ及ばざる方面に迄、種々の企畫と想像とを運び得べし。故に妻の目よりすれば、夫なる者は常に新たなる研究物たり。以て能く妻の好奇心を繋き得て倦かざらしむるに足る。

□之を夫の側より見れば、妻は錨にて繋がれたる船舶なり、己が不在中他より働きかけらるゝ事あるべきも、自ら遊動して、事件を作り得べきものにあらず期する處は唯だ消極的の無事なり。即ち無變化なり、沈滯なり、船腹に蠣の附着するが唯一の期待なり。

□更らに觀ずれば、床の生花なり。

□多くの場合に於ては、妻は景氣と便宜の爲めのものなり、主義と理想の爲めのものにあらず。大事に當つて相談相手とはならず。小事に於て甚だしく煩累を及ぼさる。

□家貧しくして良妻を懷ふと言ふ。貧しきに處して、夫を助け得る者を良妻と言ふ。良妻とは、油氣のなき世話女房の義なり。然れど油氣なき妻は已に女にあらざるなり。

□油氣と白粉氣と艶氣は女の生命なり。

□油氣艶氣なき女は月光の如し、淋しかるべし。而して活力なし。男は女に對して麗らかなる暖かき日光に、南椽に日向ぼこりするが如きの要求を有するなり。

□故に今日に於て眞に要求せらるゝ新らしき女とは、月色の如き從來の世話女房的、將た奴隸的貞女にあらずして、日光の如く彩あり、熱氣あり、活力ある女なり。

□僅かに文章を綴れる筆才を以て新らしき女の資格の全部なりとするは、不具の女を奬勵するものなり。女に第一重要なる學問は常識の圓滿なり。男の非常識は稍や通用すべし。女の非常識は度し難し。世話女房らしき形跡を外に示さずして、完全に世話女房たる役目を果す女は、新らしき女なり。家事を疎そかにして、夫の理想の爲めに働くと標榜するが如き女は危し。

Digitized by Google

Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

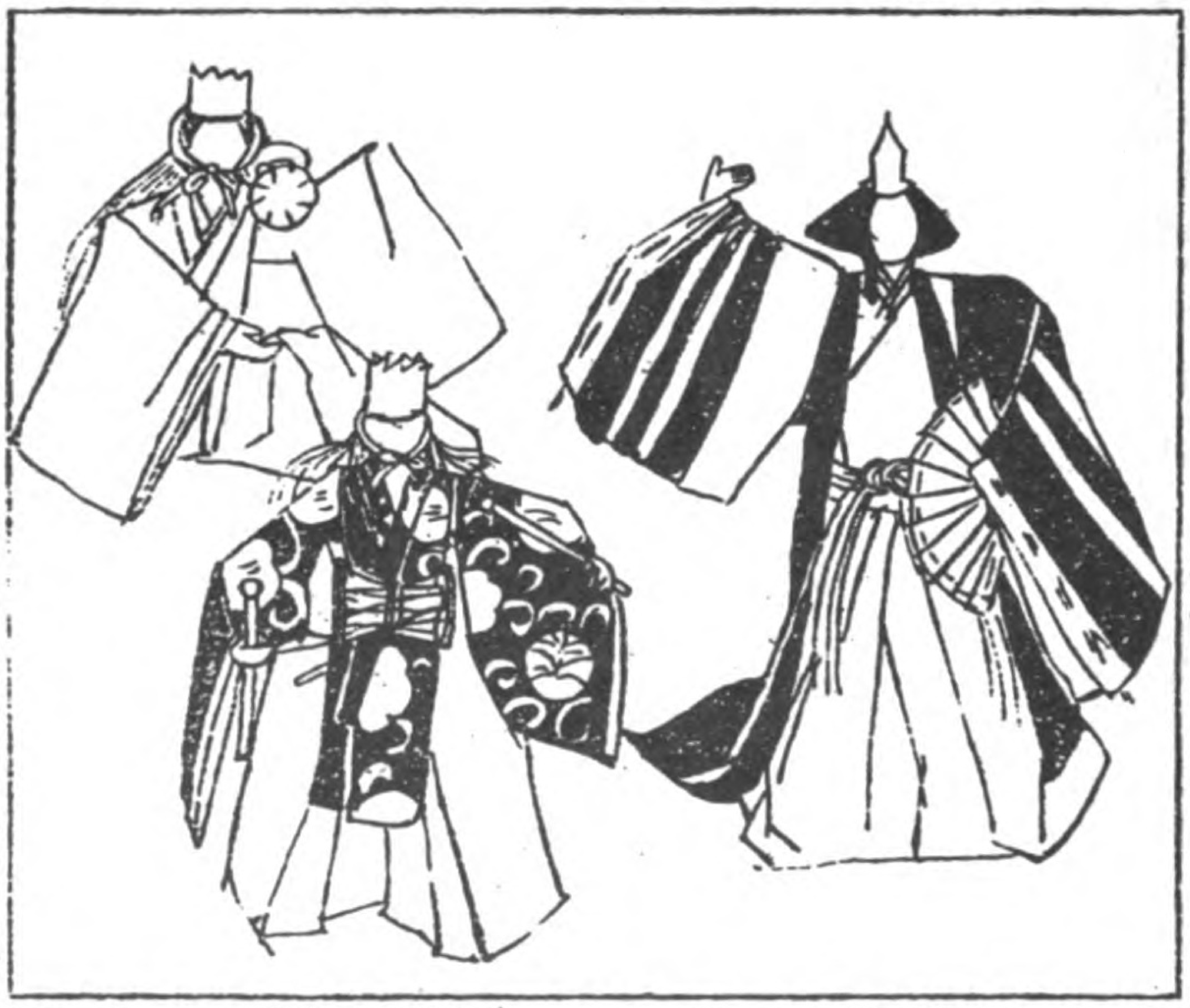
# 銀杏雛

## 誰れでも直ぐ拵らへられる

長閑な雛祭りも間近くなりました。圖に揭げたのは、銀杏と紙で作つた靜御前と、鶴龜の舞ひ姿で、日本女子大學校の寮生徒達が、慰みに作つたものです。此處に靜御前の作り方を說明して見ますが、内裏でも五人雛でも、これを應用すれば、直ぐ出來ます。

### □顔と胴

先づ第一に顔になるべき銀杏をよく洗つて、其の一端に錐で小さい孔を穿け、これに小楊子、又は細い竹の棒を深く差し込み棒の殘部に胴の太さになる迄綿を巻き付けます。次に三角形の頂點を幅四分に切り底邊を一寸二分とした長さ三寸二三分のボール紙の上を、胴の腰部に後ろから結び付け、下端を一寸程折り曲げて置きます。これから胴の部分へだけ着物を着せるのですが、全部着せますと餘り太くなり過ぎますから、白い紙又は薄色の(桃色等)色紙で衿だけを四五枚重ねて、最後に白紙を綿が隠れるやうに着せます。これは一番上の着物になるのですから、衿と衽も作る事が出來れば其の方が實物に近くなつていゝでせう。



### □袴をつけさせる

第二には袴となるべき紙幅四寸、長三寸五分の紋形を押した金紙又は緋色紙を取つて、其の袴の前襞になるやう、縦に四ッばかり襞を取り、これを其のまゝ胴の腰に巻きつけて、糸でしつかり縫ひ付け、袴の前紐を二分程の幅にして糊で貼りつけます。そして袴の裾が開くやうにしながら、後の合せ目を糊で貼り、前のボール紙の通りに裾を折つて、後に引きますと色紙とボール紙の附が惡るいやうでしたらば糊で貼り付てもよろしい。袴の裾も心のボールが見えないやうに上下を貼り付けます。(ボール紙を入れましたのは、袴の形をよくする爲めと、よく立たせる爲ですから、前記した寸法で思はしく參りませんでしたらば、適宜に御考案下さい。)それが完全に行きましたならば、飾り紐五本を袴の紐の上に結んで長く下に垂らして置きます。この飾り紐は小間物屋で賣つて居る日本髪の髪かけにする細やつこのやうなものがよろしい。なる可く細くて、しなやかのものを擇びます

### □舞衣の作り方

第三には舞衣になるやうな紅色の模様のある色紙の、長さ四寸四分、巾一寸六分位の紙二枚を取つて上端脊筋の處を五分宛重ね、下方に來るに從つて順次に開くやうに貼り、脊筋の上部を三分程殘して兩端に斜目に切り下げます。これを堅棲二寸位殘して周圍に巾一分五厘程の衿をつけますと、巾の狹いマントのやうな物が出來ますから、

十一



Digitized by Google Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

これの脊中に糊を付けて、前の人形に着せます。次に巾二寸長四寸の同じ色紙二枚で兩袖を作ります。袖口の方は白い絹糸で、雌針雄針の飾りぴつけをかけ、中央には銀紙で二本程波狀の飾を入れ、衿から二分位下つた後ろを袖付丈け切つて、袖に貼り付けます。最後に此の貼目を隱す爲めに、金紙の巾四分、長さ袖丈と同樣のものを、肩から袖の先きまでかけて貼り付けます。そして圖の如く右手を上に、左手を扇を持つやうに曲げます。もし旨く曲りませんでしたらば細い針金を入れて曲げます。

□舞扇と黒髪

第四には銀の丈長を長さ一寸幅一分五厘の大さに切り、これを十一枚合せて扇を作り、要の方は糸でとめて、上部は赤い絹糸で、お雛樣が持つて居る扇子のやうに一分位ゐの針目で縫ひつゝつて、兩端に房のやうに糸を垂らして置きます。そして見えないやうに左の袖に縫ひつけ右の方は白いボール紙で手の型を切つて張りつけます、最後に日本髪に用ゐる張り紙で、下げ髪の型を作つて、頭に貼りつけ、無地の金紙で、高さ五分巾四分の烏帽子を作つて、髪に張り付けます。これで出來上りました。

# お召と縮緬
## 織物の研究(三)

□京都物と桐生物

お召にも色々あるが、本場は京都です。足利や八王子でも多少織り出して居ますが、今は京都と桐生とが主産地となつて居ります。お召は凡て横糸に強い左撚と右撚の二種の片撚をかけ、これに糊をかけたものを、右撚二本左撚二本と織込み、仕上げの時湯に入れると撚が戻つて縮みが出來るのですが、京都産のは撚れが工合よく、其の皺即ち縮み方に非常な味があつて、織がしつかりして居ますが、桐生の方は糊氣があつて、しやつきりして居るから、品質に京都品の如な味はありません。唯、柄や色合は桐生の方が工夫して居るのと、價格が低廉の爲めに隨分使用されて居ます。今は餘り無いが、足利の絹綿のお召ば縱が絹で、横が瓦斯ですから、上光がして品の惡いものです。

□縮緬とお召の差異

縮緬とお召の差異は生織と練織の異であつて、縮緬は生糸のまゝ織上げて、練れば皺狀の凹凸を表はすやうになります。お召の方は糸のまゝ練つて染色し、糊をかけて織り上げ、仕上の時には糊を落すだけであるから、縮緬ほど強い皺は出ないのです。

□お召の品を撰ぶ時

縮緬類には絹糸紡績を用ひたものが多くて、絹ばかりのものは非常に少なくなつて居ますから、上述の方法で誤り無く見分ける事が肝心です、お召は縱が細かくつて、持つた工合がさら〱して、堅くないのが上等品です。皺即ち縮み方の大いのは横の撚糸の織込み本數の多いので(普通は右撚二本左撚二本と順次に織つて行くのを、何本も織り込んで行く)質には異りありません。(高等工業學校教授 須田豐作氏談)

□正誤 第三卷第四號掲載の織物の研究中、「今日の本セルは其の纖維の中に木綿を混ぜる」と云ふのは、木綿糸と毛糸とをより合せたよりがらみ糸の誤りでしたから訂正致します。―記者

十二

# 家庭お化粧(22)

▲神聖な家庭の象徴▲
▲現代要求の化粧法▲
=皮脂の分泌調節=
=脂肪質にもよる=

過剰する皮脂は、健康で美しい皮膚の機能に故障を起さしめて、元來ならば、皮膚の色艶を美しく生々とせしむべき皮脂が反つて皮膚を害するものとなつて來るのであります、その過剰を防いで、生々とした美しい皮膚の色艶、健全で艶々した皮膚として、皮膚の機能を全うせしむるのがクラブ化粧水で、其の皮膚の性質いかんを問はず、美化する點に於ては何等の相違もないのでありますが、要するに皮膚の皮脂分泌の程度を調節して、美しい必要の程度だけの皮脂を保留し、過剰を去り、不足を補ふ作用がある點に於て、他の一時的氣休めの清水同樣な無害無効の品と違ひ、使用して直



Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF CALIFORNIA

# 温室の花
## 昨今の相場

餘寒の嚴しいこの頃でも、温室の中は、初夏の候で、百花繚亂の有様です。其の花を次々に上げて見ますと

△**フリージヤ**　青々とした薄葉で、櫻草かバラか、花の色合は薄黄もあり、白もあります。何れも佳香に富んで居ります。一月上旬に咲き初め、一花六七錢もしますが、この頃は三錢内外です。もつと先きになり露地に咲く頃になれば、一花一二錢、二花一錢位迄になります

△**プリムローズ、オブロニカ**　これは日本の櫻草に能く似た花で、色合は種々ありますが、普通は赤紫、薄色で、大層丈夫な花です。一月頃は一花二三錢、五寸鉢五十錢以上ですが、此頃では次第に安くなつて居ます。

△**カーネーション**　希臘人は此の花の香を賞でゝ花の神と稱へます。我が國でも麝香撫子と申しますが、其の名に背きません。露地には五六月頃でなくては咲きませぬが、温室では十二月頃から咲き誇つて、一花二十五錢乃至三十錢も致しますが、比較的持ちのよい花です。佛蘭西の王路易九世が十字軍を率ゐて、阿弗利加に遠征した時に、王が野生のこの花を取つて、傷病兵を慰め、其の香をためで、種子を持ち歸つたのが、今日のカーネーションとなつたといふので、佛蘭西では非常に流行して居る花です。野生の種子を持ち歸つたのは一二七〇年頃の事です。

△**ヴアイオレツト**　香氣の高い優しい花で、この頃はまだ一花二三錢も致しますが、間もなく安くなりませう。

△**薔薇の花**　花の女王と呼ばれ香氣もよければ、色彩も豐富な事は、恐らく其の右に出づるものはありますまい。室咲きは一花二三十錢はします

△その他ゼラニーム、ヘリオドロツプ、高價な花としては蘭花のインシグネ、アマリヽス、ベコニヤ、シクラメン、和洋躑躅花など澤山あります。（千葉晩香）

# ちり鍋と寄せ鍋
## 餘寒のこの頃喜ばれるもの

和田むめお

此頃のやうに寒い日には丼類や茶碗蒸など、共に、ちり鍋、よせ鍋が最も喜ばれるものでございます。折わつて某料理通の方にお目にかゝりましたとき、ここに美味しく頂かれる素方を伺ふ事が出來ましたので、左に御紹介いたします。

ちり鍋もよせ鍋も共に御飯の時いたゞいて、結構でございますが、ちり鍋の方はあつさりしてゐますが、寄せ鍋の方は少しこつてり出來るものです。

□**ちり鍋**　ちり鍋は昆布だしを使ひまして、賽形に切つた魚―おこぜ、こち、鯛等のやうなあつさりしたものに限る―と豆腐を入れて煮乍ら、これを暖い皿にとり分けては、柚子酢、橙酢（しやうゆう味）をかけて、各自食します。青味として葱など入れるもよろしく、人に依つては藥味を添へる事もあります。

□**寄せ鍋**　中に入れる種物としては、きす、こち、はぜ、針魚、鯛、ちくわ、蝦、蠣、平貝、赤貝、牡蠣、芹、推茸、白瀧、慈姑、糸こんにやく、銀杏等を好みに依つて、七種から十種位を以ていたします。煮出しと醬油で味加減をしたものを鍋に入れて、種物は適宜に切つてもり合せ火にかけたまゝ出して食べるのでございます。寄せ鍋のたれに用ふる魚もやはり、餘りなま臭くないものを用ひ通例、二種か三種の魚類を入れていゝやうです。色の配合など、考へてもり合せたら殊に結構です。

---

にその差別が見える爲めに、夙に日本名物の稱を博し、高貴の御料にも召されますのも、亦全く之れが爲めであります。

併し之を以てクラブ化粧水は脂肪質にも荒れ性にも適して居ると云ふものではありません、即ち萬能的に誇張すべきものではなく、皮膚に對する有効の力は、他の化粧品類に一歩をも遜るものではないが、クラブ化粧水は特に脂肪質に適して之を調節する力が大であるといふのであります、若し同じ脂肪質にも程度もありませう、一樣には申されませんし、皮膚によつてはいろ〳〵の關係もありますのでクラブ化粧水の外に、クラブ乳液をもお勸めせねばなりませんが、その程度方法は、此の次に述ぶることゝしまして、こゝにはクラブ化粧水が、脂肪質の皮膚に最も適した化粧水であることを述べ、そしてその脂肪質によつてクラブ乳液を適當とすることのあるとを述べて置きます

十三



Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

# 方便馬鹿

（下）

廣田花崖

「私共お太陽様を上らせやうと思つて丘の上へ石を轉がしてるのです。」と一人の老人は答へました。

「馬鹿だねお前は。」と役人、「太陽が上るには何の助も要らないのだと云ふことをお前は知らんのか。」

「あゝ然うですかね。私は些とも其様なこと考へませんでした貴下は全くお怜悧でいらつしやいますなあ！」

「さうしてお前等は何をしてるのだ。」と役人は若者等に訊ねました。

「親父等が働いてる中、私共は唄つてるのです。」

「さうか、それや何處にもあることだ。」斯う云つて役人は町の方へ進んで行きました。彼はやがて澤山の男が野原へ石の壘を建てゝるのに出會しました。

「お前は何をしてるのか。」と役人は訊ねました。「だつて貴下。此野原には郭公が居ます。私共は其周圍へ壘を築いて鳥を逃げ出さないやうにするんです。」「馬鹿者奴！壘を何程高くしたつて鳥は其上を飛び越してゆくと云ふことを知らんのか。」「え、本當ですか。私共其様なこと些ぱり考へませんでした。貴下は全くお怜悧でいらつしやいますなあ！」と人々は云ひました。

役人は次に扉を一枚背負つて歩いてる男に出會ひました「お前は何をしてるのか。」と役人は訊ねました。すると其男は「私は今永の旅に出かけたところです。」と答へます。

「だが何故扉なんか持つて歩くのか。」

「私、宅へお金を置いて來ました。」

「では何故扉も置いて來んのか。」

「若し盜賊が這入るといけませんから。御覧の通り扉を持つて來ちまへば、大將破して這入ることは出來ません。」

「間拔奴！扉を持つて來る代りにお金を持つて來たら尙安全ぢやないか。」

「あゝ然うだつたかな。だが私は其様なこと些ぱり考へませんでした。貴下は全く天下無類の怜悧者ですなあ！」と其男は云ひました。それから役人は家來を伴れて進んで行きましたが、逢ふ人と云へば、乾度何かしら拙らない事をして居た。

「ゴサムの奴等は皆な馬鹿に相違ない。」と騎兵の一人は云ひました。



「さうとも。」と他の一人が答へました。

「此様な馬鹿を害するのは恥辱だ。」

「倫敦へ歸らう。さうして王様に事の仔細を言上しやう。」

「さうですよ。さうしませう。」

人々は都に歸つてありし事共を逐一王様に言上いたしました。すると王様はお笑ひになつて、其様なことなら苛めるのは遏めて、鼻を持たせておかうと仰しやいました。（をはり）

## 子供の智慧

清明さん(十歳)は、母さんが家主の主人の亡くなつたのを、出入の商人に「家主の大將は亡くなられました」と話して居るのを聞いて、商人の主人を大將と呼ぶこの土地の通語を知らない清明さんは、「母さん、家主の叔父さんは軍人でしたの」と驚きと尊敬の目を瞬りました。

（大阪愛讀者から）

—投書を歡迎します—



Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

小説

# 「力」（七）

木内錠子

……例へば今命じて汝は此六疊の室で働けと云ふのに、六疊は我に取りて餘りに狹し・更に十疊——十五疊の間を與へよと強いて、其命ぜられた最初の六疊丈の働きをもせずして、空しく不平のみを訴へて居る不心得者が世間にないではない、其六疊を完全に整理し得る者にして、始めて十疊をもよく整理し得べく、十疊に餘る力を示し得る者にして、遂に十五疊に値ひする仕事が課せられるのである。……

……

お英は机の上に分厚な原稿が緊固くるまつて居た古新聞紙を伸して、目に觸れた活字を何の氣もなく拾ひ出すと、是等の文字が鋭い刄となつて彼女の胸を刺す樣な感じを覺えた。

雪を催して居る寒空の下を樣々な空想に驅られて、柳町の電車通りを砂塵に捲かれて急いだ勞力は見事に反切られた。さのみ親しくもない友達から、其良人なる人に迄頼み込んでして貰つた紹介の添手紙も無駄であつた。

何の爲に若松町くんだり迄よそ行の着物に着替えて、知りもしない人を訪ねて行つたらう。行つて何を話したか、對談の內も絶えず『此女は何しにやつて來たらう』と探りをかけて居るに違ひないと、此方からきめてかゝるまはり氣が先へ立つて、折角云ひに來た用向も逢つた上で彼も是もともくろんで居た三つ一つも口へ出て來なかつた。

何の事はない、態々自分から好んで恥を掻きに行つた樣なものではないか、馬鹿な女の顏さらしに、何故のめ〳〵とあの明るい坐敷に坐つた。ならう事ならあの失敗に終つた訪問に、筆太な墨の棒を引いて、先方の眼裏からも自分の記憶からも、一切を消し除つて了ひたかつた。

豁達さうな對手の先擊は立入つた事を何も聞かなかつた。のみならず初對面の女の口から、成丈け何も聞かされまいとするかの樣に、當面の問題から話を轉じやう〳〵と試みるらしい形蹟があり〳〵と窺はれた。聞かれなければ聞かれない丈此方としては餘計無氣味で、其無頓着らしい柔和な目元が、言葉で釣り出し難い奧底の何物かに觸れやうとして居るかの樣にも解釋されて、妙に肩身がすぼまる樣な遣瀨ない思ひに惱まされた。

嚴重に封じられた原稿に添えられた手紙は、慇懃な文句で簡單に一寸拜見はしたが、今私共が關係して居る雜誌にはちと不向であるから・遺憾乍ら一應返上する、是丈の趣意が其人柄を目の前に彷彿せしめる樣な手跡で大まかに認めてあつた。

何も是つ切の事なら態々書生に持たせて來ずともの事に——」

お英は玄關で恭々しく使ひの者が差出した古風な狀箱に、萠黃眞田の紐を懸けたもの〳〵しい扱ひ方が、態と此方を茶にした仕打とも、又往々年配者に見る昔風な物固い習慣からかとも考へられたが、どつちにしろお英は少し癪に障つた。

それに書物を包んだ地方のらしい古新聞紙が、如何にも偶然とは受取れなかつた。

「お前は六疊敷で働いて居るのが相應な人間だ、八疊十疊を望むのは僭上すぎる、第一六疊の室さへ完全に整理する力がない癖に。十疊十五疊が立派に處理し得られる力があるなら、世間の方でお前を打棄かしては置かない、人に認められやう〳〵として往來の眞中にでしやばり出て居る石は、足蹴にされるが、

十五


Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

物蔭にじつとして居ても光つてる石なら、人が必然振返つて見て呉れる。」

そんなら自分は往來の眞中にのさばり出て居て、人の足蹴に斗りされて居る石であらうか。そんな目に逢つて迄も、自分一個のはかない名望心を滿足させたいか。

性來物に執着の念が深い彼女とても、まさかに彼自身一個の榮達のみを冀ふ志ではなかつた。世間とは一風かはつた彼女の双親の意地が、明らかに彼女の胸を炎させて居るのである。

「貴女は餘り一人で濟まして居るから不可ないんですよ、何も無茶に人を見たら拜み倒して懸れと云ふのでは有りませんけれど——德は愛なりつて云ひませう。他人に可愛がられねばならないと云ふと、何だか可笑しく聞えますけれど、必竟愛せられなければうそです」

「彼女が姉の樣に慕つて居る年長の友は、嘗て彼女に斯樣な意見をした事が有つた。

自分はそんなに世間の人達から頑なに見られて居るのであらうか。お英は自分の上に振返つて仔細にたどして見ても、どうもさうとは思はれなかつた。

隨分他人に對しては下手にも出、折れ難い處も折れて出て居るのに、世間の人は飽く迄も冷たく、「どうせ彼奴は剛情者なんだから關つてやるな、行く處迄苦しまして見るがいゝ、自業自得なんだから」と白い目に嘲笑を浮べて、少しも取合つて呉れないやうに見えた。

此方から身を屈めて、人の袖に纏つても「こん畜生煩いつ」と突轉ばされて、それでもおとなしく起上つてもう一度——乃至は二度でも三度でも駈けよつて行つて、其人の裾に絡みつく丈けの意地なしには、義理にもなれなかつた。

自分には愛が缺けて居る、むづかしい世の中も才一つで樂にたやすく渡られる人もあるのに彼女ばかりは苦しんで困難して人から睨まれながら、過さなければならない樣に考へられた。

世間の人は幽かながらも狹いながらも、それ相當の苦心をして來た是迄の徑路に對して、何の同情もなかつた。恐らく一瞥をだにも與へなかつたであらう花も開かない、然かと云つて枝振も美しくはない、葉にも艶のない雜木を見る樣な女は、光へ光へと誘はれて行く世間の人の目に何物でもなかつた。幾十年の霜雪を凌いで來たか、幾度危うい樵夫の斧をまぬかれたか、其見る影もない雜木が、もしも或時期にのぞんで、異常な力を世間の人の感動に訴へる事があつたら。——

お英は遠い世界を夢見るやうに恍惚した。

## 讀者から

▲麻布津田房子樣から「貴誌第三號より御連載の高嶋先生の御訓示は、時至れば家庭内に呼吸する私共にとつて、一しほ感謝を以て拜見しました。若い間は、進歩に對する熱情が可成り盛んな者が、一旦家庭に入りますと、狹い天地に安んじ、日進月歩の世に後れ勝ちとなるは勿論、とかく枝葉の事にのみ心を走せ、根本を疎かにし勝ちでございます。且つ婦人の使命の最大なるもの、何かをさへ確信すること出來なかつた私は、今日明らかに其の最大使命を知り得て、感謝いたして居ります。なほ前號の社說女生徒の非常識を戒められた記事は、私共の學生時代を思ひ起しました。日々の課目に汲々たる學生時代には、實際世の中と沒交渉であつた事は、辯じやうもございません。學問そのものが生活と沒交渉の樣に考へられて居るから、かやうな學窓の空氣を作るので、これは一時も早く改めなければならぬ事と、切に感じました。▲芝大橋房子樣から「いつの間にか一冬越して、もう何處となしに、春の氣分の漂ふ頃となりました。あのお堀側が淡紅色にポツト霞むのも、遠くはない事だと思ふと、夢の樣でございます。ますます御盛んな御活動ぶり、號毎に加はる新味と共にうれしくうれしく拜見致して居ります。二月號の「女學校卒業後の方針」の御社說は、私共の胸をそのまゝに讀むやうで、どんなに嬉しうございましたらう。云ひ知れぬ不安を抱いて學校を出やうとする多くの若い方々やその家庭にあの御言葉はどんなに力となるでございます。御自愛の程、切にお祈り申上げます」





Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

# 時事

□紀元節祭　御苑の梅綻び初めし十一日早朝より、宮中皇靈殿に於て紀元節朝の御儀あり、次で九時三十分より御神祭の御事あり、終つて豐明殿にて御賜宴會を催されました。

□北海道へ御救恤　天皇皇后兩陛下には去月二十四日北海道廳内暴風雨の爲漁船乘込員遭難の趣聞召され、罹災者御救恤として、十二日、金三百圓北海道廳へ御下賜金の御沙汰がありました。

□淳宮幼年學校に御入學　學習院中等科第二學年御在學中の、第二皇子淳宮雍仁親王殿下には、來月下旬學期等の御成績にて同學科を御修了の筈にて、四月よりは陸軍中央幼年學校豫科へ御入學遊ばさるゝ事に御治定相成りました。右につき宮内省の囑託に依つて陸軍省にては同校構内に御自習館(御寄宿舍)約七十坪二階建木造の西洋館及び附屬建築に着手し、近く竣工の筈であります。

□皇族講話會　梨本宮守正王、同妃伊都子兩殿下の主催にて、十日午後二時より霞ヶ關離宮に於て、皇族講話會を開かせられ、御在京各皇族同妃殿下御參集、阪谷男爵の「交戰國に於ける婦人の活動に就て」と題する講話を聽召されました。

□觀櫻御會の會場御變更　從來濱離宮にて催せられたる觀櫻會は、御召の人員非常に增加せる爲め、本年度から新宿御苑に御變更の事になりました。同御苑に御栽植の櫻樹は數千株に達する由承りますれば、艷陽の好季、此御苑に觀櫻の宴を開かせらるれば、一層の御盛觀を極めらるゝ事と存じます。

◉米國移民案通過　過る二十年間常に米國政界の問題となり、ローズベルト、タフト兩卿に引續き、現大統領ウヰルソン卿の拒否ありしにも拘らず、今回愈よ米國移民法は、下院三分の二上院六十對十九の大多數を以て通過し、五月一日から實施さるゝ事になりました。これは第一入國移民に自國語五十を讀み書きし得るか否かの試驗を施すこと、及び歸化權なき外國人の入國を絶對に拒否する二箇條が骨子となつて居ります。我が珍田駐米大使は、第二の目的は結局日本移民排斥にありとして抗議しました處、米國上院委員會は日本を中心として或る一定の經緯度を畫し、其區間の位置に位する國の移民に對してはこの條項を適用せざる事と修正して表面上日本の體面を保つことになりました。然し日本に於ては曩に紳士協約によつて、一人の移民をも米國に送らぬ事になつて居りましたが、尚この協約を守る事を必要條件として居ります。今回の移民法は、日本人排斥法を露骨に制定したものと見る事が出來ます。

◉支那又戰爭に參加せん　支那政府は、米國政府の勸告により獨逸に對して、將來の事態の如何に依りては米國と同一行動を取る可き旨、九日獨逸に抗議を發しました。それは既に日、英兩政府の保障を得たるものゝ由にて、獨逸の回答を待つて、形式上にも或は國交斷絶の意を表明すべしと傳へられます。

支那の聯合國側に參與するに於ては、戰後支那の重大問題たる關税改正等に關して、大に聯合國側の同情を惹き、其遂行に多大の便宜を得るに至るべく、亦聯合國側に於ても露、佛等は既に支那より多數の苦力ヶ募集し、各自國の耕作等に使用しつゝあれば、今後は公然之を爲すを得べく、現に英國は目下山東省に於て、苦力の募集を爲しつゝあり、我國に於ても支那對獨斷交を宣言するに於ては、山東鐵道と津浦鐵道との聯絡等に關し、何等獨逸に顧慮するの要なきに至るべきを以て、其便宜尠くないとの事です。

◉支那の遣日特使決定　永らく苦惱であつた、支那の遣日特使は汪大燮氏と決定致しました。氏は支那現代の才物で、故袁世凱から重用せられ、外國に關する知識も極めて豐富で外交に妙を得て居る人であります。

◉林公使歸朝　本野外相の招電に應じて、林駐支公使は十二日夜八時四十五分無事東京驛に着、直ちに麴町の自邸に入られました。公使を乘せたる下關發特別急行列車は、山陽線の島田驛にて停車せる貨物列車百五十四號と衝突し、兩車とも車輛に大破損を生じ、急行列車の機關士は即死を遂げましたが、幸に乘客は無事でありました。

◉米國の婦人勞働大會　本年七月米國婦人勞働聯盟は、キャンサス州に於て聯合大會を開く事となり、日本勞働婦人一の事情につきても知りたければ、然る可き人の出席を乞ふ旨、我勞働者自治團體友愛會を通じて申込みがありました爲め、同會では目下人選中である由ですが、實は我國現在の婦人勞働者は、歐米のそれに比して、非常に低級で、且つ實際に婦人勞働問題に就いて努力研究して居る者も少なき爲め、或は今回の要求に應じ難いかも知れないとは誠に遺憾であります。

◉肅親王の三王子と蒙古將軍の二子來る　十二日午後一時五十分肅親王の三王子―第七王子憲奎王、第十王子憲邦王、第十一王子憲原王―及び蒙古將軍巴布札布氏令息韓紹約氏、韓紹紳氏は親戚の子息一名と共に軍事研究の爲め入京いたされましたが、入學すべき學校は、[illegible]島將軍の指導に從つて定むる答だと申します。

◉聯合國への慰問金　德川公爵を總裁に、澁澤、島田兩氏が副總裁たる聯合國傷病兵慰問會は、先月末より衆議院内に事務所を置いて、醵金を募集中でおりますが、本月三日發表以來七日迄に約二萬圓(三十五口)の寄付があつて、好況を示して居りますが、發起人側は期限内に三百萬圓を募集し度い希望を以つて居ります。之を十ヶ國に分けると僅に三十萬圓に過ぎず、如何に富の程度が違へばとて、嘗て英國の一新聞社が募集した義捐金ですら、千萬圓に上つた事さて、此際出來る丈け奮發を望むとの事です。

◉最寒山地の大飛行　十日擧行の筈でしたが、天候に妨げられて、二日間空しく過したる、陸軍航空隊の山地大飛行は、愈十二日午前眞壁、瀧川兩中尉によつて、モ式四十二號、同十九號の兩機は操縦せらるゝ事となり、午前八時三十分所澤の上空を發して、西へ、漂ふ斷雲を縫つて白雪の甲州群峯を俯瞰しつゝ甲府練兵場に着陸したのは十時三十七分でした。これより諏訪湖に飛行し、氷上に着陸の豫定でしたが、天候險惡なりし爲め中止の止む無きに至りました。

◉撫順炭坑又爆發　十日午後八時又も撫順炭坑爆發し慘死者三十四名を出しました。中、日本人は工學士中村太郎氏(三二)以下九名に其の他多數の遭難者を出しました。幸ひ今回は局部爆發に止まるを得ましたが、原因は自然爆發に非ずと稱し、附近には種々の流言さへ傳へられて居る由です。

◉表彰された會と人　内務大臣は、十一日の紀元節を以て、左の感化救濟事業に對し、奬勵金及助成金を交付されした。

△奬勵　△濟慈幼女學舍△同愛訓盲院△[illegible]託兒所

△特別助成　中央慈善協會△私立病院慰廢園△救世軍慈善事業部△聖ヒルダ





Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

養老院△救現塾△日本兒保談會△赤坂病院△東京養老院△二葉保育園

△助成　東京育成園△福田會育兒院△同愛社△淺草寺救護所△婦人共立育兒會△日十字會△日本基督教傳道救會醫院△大日本救療院△佛教弘濟會△四恩瓜生會△無料宿泊所△淨土宗勞働共濟會△東京基督教青年會人事相談部△辛亥救濟會△鐵道保養院△同善會△私立眞龍女學校△本鄉區教育會附屬尋常小學校△素山學校△東京感化院△クリテントン慈愛舘△瀧の川學園△樂石社△報恩會

なほ小學教育上、功績顯著なる京都の中西貝藏、東京の高羽幸雄氏以下四十六名に對し選奬を行ひ、賞品として金百五十圓宛を授與致しました。

## ◎理想的の小學校

既報の通り澤柳政太郎博士の理想的小學校は、今度府下牛込區原町に地にトして、成城小學校と命名し、成城中學校と並び併せて理想教育の模範的學校としたいと云ふのであります。新學期の開始は四月で昨今生徒募集中であるが、待に一般學級生徒數を少くして、一學級の生徒を三十名に限り、今年は一學年二學級、二學年一學級(但し男子のみ)にて組織すると云ふことであります。

## ◎露國婦人彫刻家來る

露國第一流の婦人彫刻家として知られたる、エリザベス、チエルミッシノフ女史は、日本美術の研究を兼ねて、觀光に來られ、過日來一週間程京都に滯在古美術の研究に沒頭し、目下は上京して、帝國ホテルの一室に熱心なる製作を續けられて居られます。女史の大作は、先年皇室からの命で刻んだ女帝セント、オルガの大立像であります。婦人彫刻家として此の名譽を擔つたのは、女史が初てゞあると申します。

## ◎貴婦人の會館

學習院女學部及び華族女學校の出身者、約千百名の會員を有する常盤會は、今回三萬圓を醵集して、青山なる學習院女學部新築地構内に、上流婦人社交用の倶樂部ともなるべき、一大會館を建設する事になりました。

## ◎風俗人形の大慈善市

來る十七日帝國ホテルに於て、世界各國の風俗人形大慈善市が開催されます。同會は米國海軍武官ホーン氏夫人等の發起になるものでありまして、其の賣上高は、英佛の赤十字に寄附する筈であります。

## 女學校だより

### ▲第二高女及女師校の校外教授

府立第二高等女學校及び女子師範學校にては教師引率の下に、來る廿五日頃校外教授として、電話交換局、國會議事堂、衛生試驗所、其の他を參觀せしむる由。

### ▲東京家政のバザー

牛込新小川町なる東京家政女學校にては、三月廿五日同校生徒の手になれる廢物利用の裁縫手藝品等のバザーを開く由。

## 會のいろ〳〵

### ▲新眞婦人記念講演會

十八日午後零時半より、神田和强樂堂にて開會健康に關する諸氏の講演があります。

### ▲愛國婦人會

にては二十一日午後一時より九段偕行社に阪谷男爵を聘し「歐洲大亂地に於ける婦人の活動の狀態」と云ふ講話を聽くとの事です。

### ▲家庭料理研究會

第二第四の火曜午後一時から、赤坂區新町三の四十六婦人矯風會内にて、川崎正子夫人主任となり、實践男氏を顧問として、極めて簡易な家庭料理を教授する由、希望者は何人でも入會が出來るさうです。會費は一ヶ月材料費共五十錢です。

## 個人消息

▲河村ふみ子　貴族院議員河村讓三郎氏母堂ふみ子刀自は老衰病の爲め、先頃來芝三田綱町自邸に加療中の所、七日遂に逝去せられました。享年八十二。同邸にては九日午前十時より午後二時迄の間に告別式を行ひ、十四日郷里大津市に於て葬儀を營み遺骸は同地に葬る由。

▲高木菊子(前代議士高木益太郎氏母堂)　老病にて本月九日逝去されました享年七十二歲。葬儀は十二日淺草觀音本傳院に於て執行致しました。

▲牟田口啓子　貴族院議員牟田口元學氏夫人啓子は腦溢血の爲去八日死去せられました。享年六十五　葬儀は十日午後三時中青山祭場にて神葬執行の由。

▲大倉久美子(男爵令喜夫人)　良人喜七郎氏と共に、滿洲本溪湖に旅行せられ、本月二十四日歸京の筈です。

## 編輯室より

▲内地はもとより、遠く臺灣や支那、米國等から盛んにお手紙を頂戴して、狹い机上も、いかにも世界と交通ある事を覺えて、嬉しく、甲斐ある事に存じて居ります▲本誌は創刊と共に、廣く我が婦人界に獻げたのでありますから、どうぞます〳〵紙上を有効にお用ひ下さるやうに願ひます。

---

十八

# 人事相談所

□本所は婦人週報社の附屬事業として、世の煩悶に惱める男女に同情し、精神上、生活上、其他有ゆる相談に應じ、最も善き解決を與へます。

□本所は絶對秘密の下に、結婚調査、人物調査、財産調査、男女學生品行調査・裁判上の證據調査等の御依頼に應じ、親切と誠實を以て其の任に當ります。但しこれは依頼者が至當と想はれる程の低廉な調査料を申受けます。

□本所に御相談なされたい方は、書面にて申越されるか、若しくは直接面會に來て下さい。面會時間は日曜水曜を除くの外午後零時より、午後四時迄です。

東京牛込區市ヶ谷田町二丁目十七番地
婦人週報社内(電話番町四五六六番)

人事相談所

## 婦人週報
(每週金曜發行)

### 定價表

△壹部金五錢
△一ヶ月(但し郵送料五厘を含む)(四部又は五部)金二十錢
△三ヶ月(十三部)金六拾錢
△半年(廿六部)金壹圓拾錢
△一年金貳圓廿錢

### 廣告料

△特等(表紙の二、四、)金參拾圓
△壹等(表紙の三、白紙前付)金廿五圓
△貳等(色紙の表側)金廿貳圓
△參等(色紙の内側)金貳拾圓

### 注意

▲御註文は一切前金の事▲送金の爲替名宛は必ず一割増の事▲郵券代用は東京市牛込區市ヶ谷田町二丁目十七番地婦人週報社▲振替口座は東京三一六六〇番▲雜誌發送を以て領收書に代ふ

編輯兼印刷人　小橋三四子
東京市京橋區銀座四丁目一番地
印刷所　福音印刷合資會社東京支店
東京市牛込區市ヶ谷田町二丁目十七番地
發行所　婦人週報社
振替口座東京三一六六〇番
電話番町四五六六番



Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

診察毎朝及毎夕但祭日及日曜之他
院長診察　月、金、木午前及　木）午後六時
林、峰間兩副長は目下當院に在勤
東京三番町三十番地（市ケ谷見附內）
電話番町　六二一番

# 東洋內科醫院

院長　醫學博士　高田畊安

# 南湖院

電話ちがさき二番
神奈川縣茅ケ崎海濱（從停車塲半里）
河野、高橋兩副長は目下當院に在勤
院長診察　土曜日　午後入院診後應需
診察毎朝但祭日及日曜及土曜之他

高木鐸子考案

# 鳩印安全股引

此股引は男女の別なく和洋服の下に用ひて着心地よく從來のものと異り橫でボタンを嵌め外すやうになつて居りますから衣裳を崩す患ひなく且つ暖かく至極衛生に必要な品であります

□大人用
大　五十錢　小　四十五錢

□子供用　カンピネーション
大　六十錢　中　五十五錢
小　四十錢

□型紙何れも五十錢

婦人週報社代理部
振替三一六六〇

內科
小兒科

# 第一家庭病院

院長　醫學士　加用信憲
（入院隨時）　牛込區矢來町二十四番地
（電話番町二八〇一）

產科、婦人科、小兒科
東京府內藤新宿番衆町卅一番地
女醫　井出茂代
電話番町三六七七番

田中舘、芳賀、田丸三博士合著

## ローマ字讀み方（字綴りがるた添）（三版）

價十錢　送料二錢

字を覺えると同時に練習が積める様にしたことや、字綴りがるたを並べて遊ぶ間にローマ字の綴り方を覺える様にしたことなど、仕組が總て獨得である。

同上三博士合著

## ローマ字獨げいこ（字綴りがるた添）（增訂六版）

價廿錢　送料四錢

大人の初學者又は教師には最も適切なもの、國字論、綴り方の要點もあり、文例も種々のものが澤山ある。

名士の筆跡

## ローマ字習字帖（三版）

價十二錢　郵稅二錢

日本語で書いて完全なローマ字習字帖はこれがあるばかり、特に卷末に添へた諸名士の筆跡は趣味が深い。

## ローマ字教授實驗報告書

ローマ字を兒童に教へて見ようと思ふ方に差上げる。
（送料郵券二錢御送附を乞ふ）

發行所　日本のローマ字社
東京本郷駒込曙町・振替東京二一五〇四

發賣元　東京神田南神保町　岩波書店
電話本局五四二〇・振替東京二六二四〇

產科、婦人科、小兒科
東京府內藤新宿番衆町卅一番地
女醫　井出茂代
電話番町三六七七番

英語生徒募集
高等女學校卒業生に適當の各級あり又年長者にして英語初步より學ばれんとする者にも懇切に教授す
ピアノ個人教授の需めに應ず
本鄉區彌生町三番地
英語專門私立　櫻井女塾
電話下谷六八一五番




Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

御註文の節は婦人週報にて見たる旨御記入を乞ふ

# 一日讀まざれば一日の損あり

東京女子商業學校學監・嘉悅孝子先生著

# 怠らず働け

七版發賣

四六判布製參百頁餘 定價八拾錢送料八錢

婦人處世の道今の過渡時代より難きはなし家庭の事經濟の事結婚の事職業の事交際の事、中正賢實の指導を要するこそ最も切なり此書は著者が多年教育上の實驗より得來れる悟道の精髓にして婦人界無比の大教訓なり。

**本書の内容**

▲身の安心と心の安心▲巴爾幹婦人は能く其國を解す▲舶來品の輸入杜絶は天佑なり▲忠義の士を生んだ母▲一滴の水の經濟から始めよ▲離婚といふ厭な問題▲自分の職業を良人とせよ▲實質を備へた女子の養成▲臺所道具の選び方▲家計の執り方で成功した主婦▲人物の養成は賢母の手に依る▲經濟上から見たる男と女▲苦學生の世話は豫ての希望▲最善を爲せと敎へる主義▲記帳せぬ中は財布をあけぬ▲お上品に構へてはならぬ▲理想の良人と理想の妻▲女子が外に働くの可否▲時間を有効に利用せよ▲味噌汁と香の物に限る▲進物や手土產の選び方▲私しの大恩人棚橋絢子先生▲不景氣に打勝つ法▲臺所の掃除と整理▲美貌の淀君、豊臣を亡ぼす▲貧者に接して得た敎訓▲艱難に出遇ふ時の準備▲中流社會を標準としての寢具▲一身の慾望を犧牲にせよ▲快活に働くが最良の處世法▲お掃除の稽古から始めよ▲避暑に行かずとも濟む健康な身體▲幸福と信じた場合に結婚せよ▲社交上の義理を缺かぬ準備▲後の心配をしない用意

高島平三郎先生著(三版成る)■本書によりて婦人の生涯は解決せらるべし

# 婦人の生涯

四六判四百頁餘
天金總布製函入
定價壹圓四拾錢
郵送料拾貳錢

**内容一班**

▲婦人の生涯▲少女期を終るまで▲青春の悶▲結婚と人生▲新家庭を作る人の爲に▲一家和合の道▲麗はしく和合せる嫁姑の實例▲婦人の長所と短所▲氏か育ちか▲心の衞生▲性慾問題▲婦人の社會的活動▲生活狀態の變遷と女性▲職業婦人の增加の傾向▲職業問題と婦人の自覺▲子に對する親の愛▲里子に就て▲兒童の爲に▲小さき胸に迫らぬ心▲夫の不品行に就て▲貞操に就て▲人形の話▲老人の心理

發行所 東京市麴町區平河町五丁目 振替口座東京二〇一九一四番 洛陽堂 (電話番町 四二五八)



Digitized by Google Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

高村光太郎氏著

# ロダンの言葉

（最高最大なる藝術と偉大なる人間思想の結晶）

藝術界の巨人ロダンによつて語られたこれ等の言葉はすべて偉大なる人間性の根本から湧き出した藝術と思想の結晶である。眞に人生に就て物を考へる人はまづ何よりもこの力強い思想に接して深い愛と熱情を吸收せねばならぬ。本書はロダン自身の筆になつたものとロダンによつて語られ、クラデル、モークレール、ロートンによつて錄された多くの筆錄とよりなり日本藝術界の權威たる高村氏が一字一句動悸をうつ樣な心の肅敬を以て譯出せられたものである。本書を讀まぬ人は人生に於ける最も大なる幸福の一つを得損つてゐると云つてもいゝ。挿入の寫眞版は未だ世に紹介されぬ多くの傑作を收めてある。

四六版布製箱入
寫眞版二十五葉
定價壹圓五拾錢
送料八錢

東京市神田區中猿樂町九番地
阿蘭陀書房

顧問高島平三郎先生

# コドモ

幼年雜誌

# 良友

三月號

東京小石川林町五七
コドモ社

學校に、家庭に、一番信用のある教育的雜誌

口一冊十二錢口六冊六十六錢口十二冊一圓二十五錢
郵稅「コドモ」五厘「良友」一錢

電話番町六一八番
振替東京二七九六三番

最寄書店になくば本社へ申込みあれ

小學程度の讀物として最も適切

私立東京女子醫學專門學校

■生徒募集■

○入學資格高等女學校卒業者○募集人員第一學年一百名
○入學願書提出期日三月末日限り○規則郵券三錢ヲ要ス

○東京市牛込區市ヶ谷河田町
電話番町二〇一九番




Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

發行所 東京市牛込區市ヶ谷田町二丁目十七番地 婦人週報社



Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA